

信州大学医学部附属病院 皮膚科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における画像提供にご協力をお願いいたします。

2021年4月9日

「皮膚腫瘍画像データセットの構築と診断支援プログラムの開発」に関する臨床研究に臨床画像の提供を行っています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

倫理審査承認番号	4549(信州大学医学部医倫理委員会)
研究課題名	皮膚腫瘍画像データセットの構築と診断支援プログラムの開発
所属(診療科等)	皮膚科
研究責任者(職名)	奥山隆平(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年10月31日
研究の意義、目的	画像解析を用いた新しい皮膚腫瘍の診断方法の確立のため
対象となる患者さん	2005年1月1日から2021年3月31日までに皮膚の拡大写真(ダーモスコピー写真というカメラを皮膚に密着して撮影する特殊な写真)を撮影された方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、臨床画像、病変部位、病変サイズ、など
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体の郵送、電子的配信により提供します
研究方法	コンピュータなどを用いて画像解析を行い、新しい皮膚腫瘍の診断法を確立します。
研究機関名	信州大学皮膚科(研究代表者:奥山隆平)
問い合わせ先(信州大学)	氏名(所属・役職):皆川茜・助教 電話:0263-37-2647

既存の画像や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、信州大学皮膚科に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表します。ま

た将来的に医療機器等の開発に用いることがあります。また、規制当局等がデータ等を確認させて頂く可能性もあります。しかし、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

なお、収集する情報の精査過程において、カルテなどの診療情報を信州大学の本研究の担当者が閲覧させていただくことがあります。その場合も、個人情報の取り扱いには十分配慮し、外部に個人情報を持ち出すことはありません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

画像利用への不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。

不同意の場合には、

以下各病院で選択

a. 当院に「試料等の研究目的利用に関する不同意書」をご用意しておりますので、これに必要事項をご記入の上、〇〇にご提出ください。

b. 当院皮膚科主治医までご連絡ください。